

第1回ホース格納箱取扱い訓練

令和6年6月15日(土) 共恵1-17-11付近



茅ヶ崎市は木造家屋の密集地域が多く、震災時のクラスター火災の危険が高いとされています。地域の住民が協力して移動式ホース格納箱を活用し、初期消火活動を行うことが、被害を最小限に抑える有効な方法となります。

海岸通り自治会防災会では、毎年2回ホース格納箱の取扱い訓練を行なっています。6月15日、今年度第1回目の訓練を約30名の参加で実施いたしました。



←開会式 茅ヶ崎市消防団第2分団のご指導を受けて実施しました。

訓練は消火栓を開けることから始まります。↓

